

平成 29 年 3 月 14 日

平成 27 年度青果物輸出特別支援事業（平成 28 年度実施）に係る海外販売促進活動報告書

農林水産省
生産局長 殿

山梨県果実輸出促進協議会

平成 27 年度青果物輸出特別支援事業（平成 28 年度実施）の海外販売促進活動について、下記のとおり報告いたします。

対 象 国：シンガポール

実施時期：平成 28 年 8 月 26 日～9 月 11 日

（販売促進活動に係る出張 平成 28 年 9 月 2 日～5 日）

出 席 者：山梨県果実輸出促進協議会 4 名

1. シンガポール明治屋全農フェアにおける販売促進活動の実施内容について

(1) 日 時 9 月 3 日（土）午前 10 時～午後 5 時

4 日（日）午前 10 時～12 時

(2) 場 所 シンガポール明治屋店舗内

(3) 内 容

ぶどう（シャインマスカット・巨峰・ピオーネ）の P R および試食販売の実施。シンガポール明治屋については、シンガポールの日系小売業者の中でも日本人の客が多く、富裕層の客が多い店舗である。（購入者の約 4 割が現地日本人）また、品質の良い日本産品を購入可能な場所として知られており、現地ローカルの富裕層も数多く来店していた。今回の販売促進では価格は高いものの、シャインマスカットの売れ行きが良かった。巨峰を酸っぱい・苦いと感じる方が多かった。（シャイン > ピオーネ > 巨峰）



2. 輸出業者との情報交換

- (1) 日 時 9月3日 午後2時
- (2) 場 所 伊勢丹シンガポール（ジュロンイースト店）
- (3) 面談者 藤生（YA OYA）
- (4) 内 容

伊勢丹シンガポールで青果物を販売しているのはスコッツ店とジュロンイースト店の2店舗である。昨年より藤生（YA OYA 藤生の系列会社）に日本産青果売り場を任せており、発注・仕入からシンガポールでの販売まで、藤生の系列 YA OYA に一任されている。スコッツ店は、シンガポールの繁華街であるオーチャードロード沿いにあり、たくさんの来店者があり、日本の物産展を開催するなど、地場産品の扱いは多い。ただ明治屋に比べると、マレーシア等の他国産品の取扱いも多く、明治屋ほどのボリューム、アイテムはない状況である。シンガポールでの日本産果実は岡山のシャインマスカットや 福岡（黒木）の巨峰など西日本のイメージが強いようである。



3. 現地小売店調査

- (1) 日 時 9月3～4日
- (2) 場 所 伊勢丹、マーケットプレイス・コールドストレージ（高島屋店）、フェアプレイス（国営）
- (3) 内 容

各店舗における日本産青果物の売場の状況や販売状況の調査をおこなった。

